

オーバルネクストETF情報

2012年8月6日号



TEL 03(5641)5777

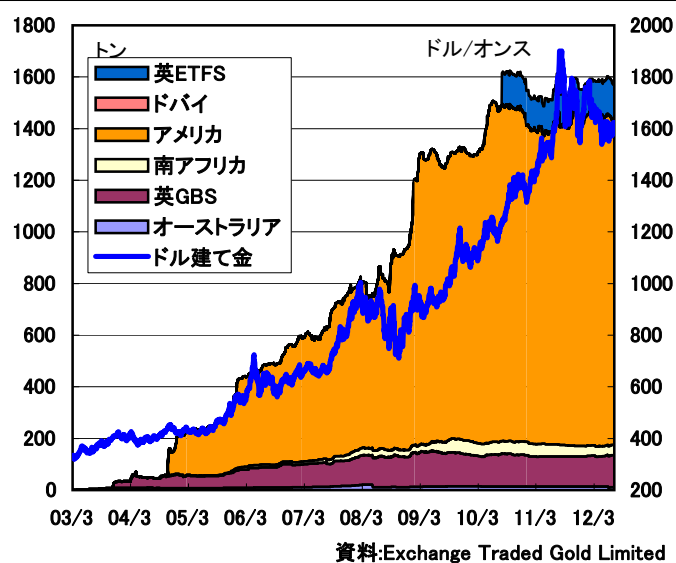
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

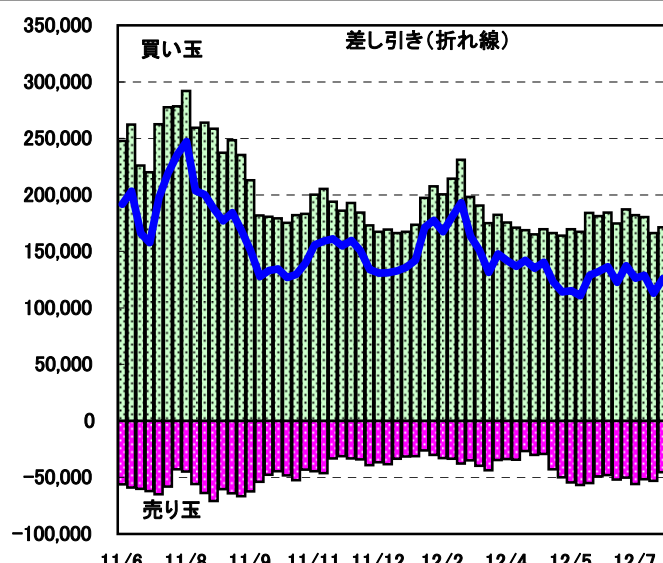
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米国の追加緩和や欧州の債務問題の行方を確認

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月31日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万6,064枚となり、前週の11万2,977枚から拡大した。今回は新規買いが5,246枚、買い戻しが7,841枚入り、買い越しを1万3,087枚拡大した。欧米の金融政策に対する期待感などが支援要因となった。一方、3日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比6.34トン増の1254.94トンとなった。欧米の金融政策に対する失望感もあるが、7月の米雇用統計で失業率が上昇し、量的緩和第3弾(QE3)に対する見方が残ることなどが支援要因となった。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、リスク回避の動きを受けて下落する場面も見られたが、米雇用統計をきっかけに値を戻した。米国の追加緩和や欧州の債務問題の行方が引き続き当面の焦点になるとみられる。

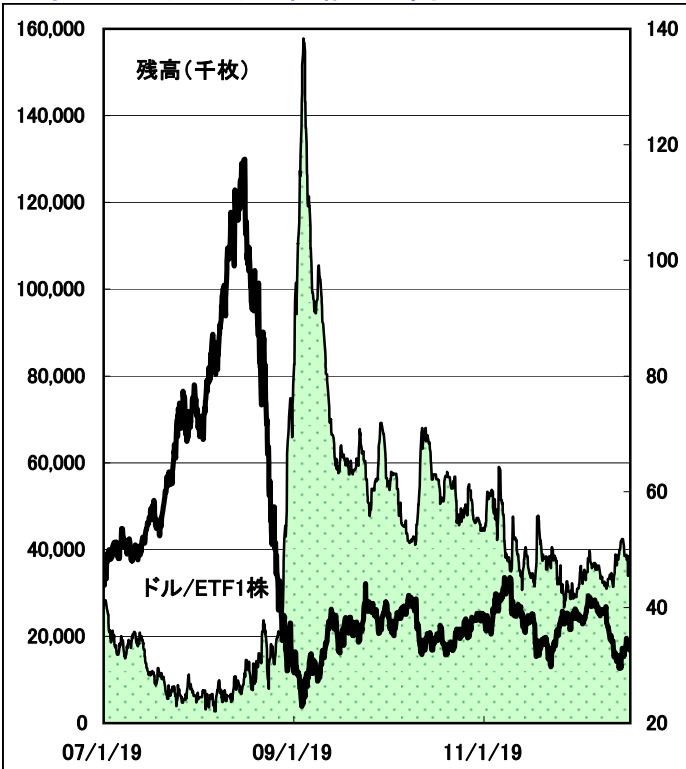
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月6日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

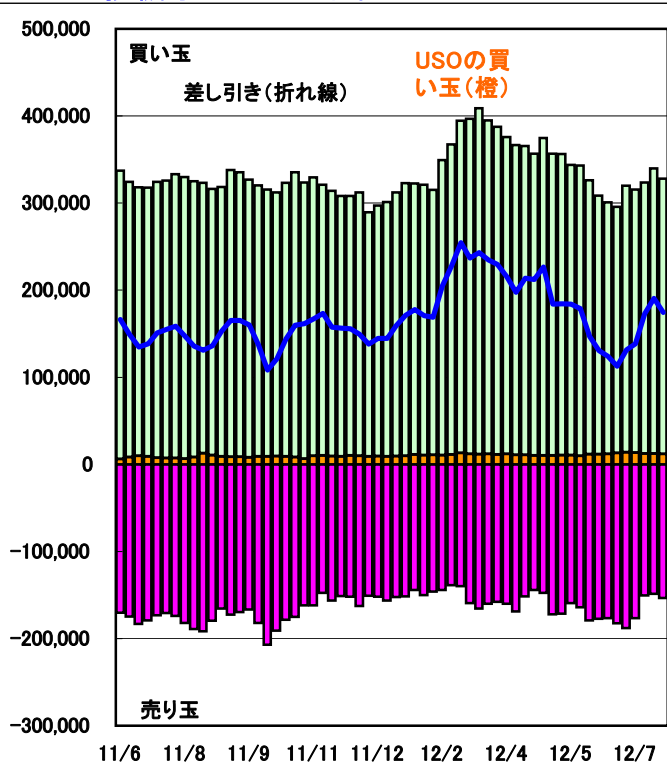
ETF残高減少、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は8月3日時点で3,450万株となり、前週末比240万株減少した。ニューヨーク原油は、リスク回避の動きを受けて下落する場面も見られたが、米雇用統計をきっかけに急反発し、2週間ぶりの高値91.74ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は3日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,886枚(同898枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月31日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万8,048枚(前週33万9,805枚)、売り玉は15万3,651枚(同14万9,112枚)で17万4,397枚買い越しとなり、前週の19万0,693枚買い越しから1万6,296枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.6%(同3.6%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万4,583枚(同3万5,526枚)、売り玉は3万0,950枚(同3万4,242枚)で3,633枚買い越し(同1,284枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の5.8%(同5.6%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/7/30	33.45	5,197,499	38,600	12,419		2,000	12/09
12/7/31	32.68	8,377,662	37,100	11,859		2,000	12/09
12/8/1	33.17	8,895,621	37,700	12,082		2,000	12/09
12/8/2	32.60	8,292,146	37,700	12,082		2,000	12/09
12/8/3	34.07	11,880,587	34,500	10,886		2,000	12/09

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

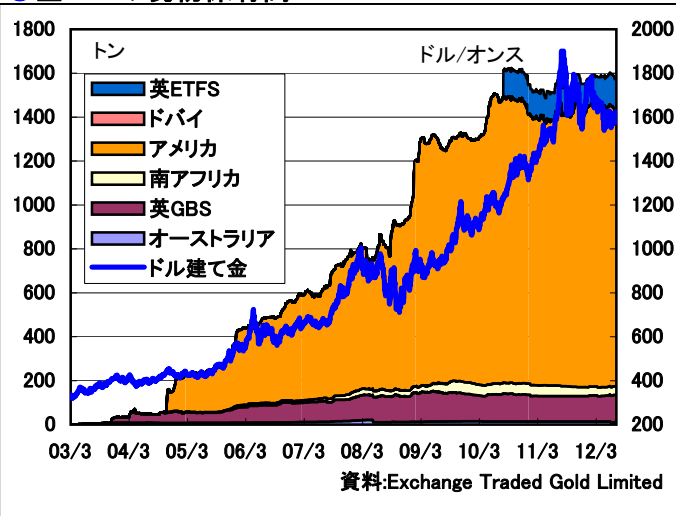
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月6日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、8月1日時点で1575.64トンとなり、前週末比5.63トン増加した。米国で3.32トン、英GBSで0.05トン、英ETFsで0.70トン、南アで1.56トン増加した。欧米の追加金融緩和に対する期待感などを背景に投資資金が流入した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比48.24トン増の9687.66トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同0.74トン減の866.25トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの548.77トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFs	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/07/26	11.16	123.84	146.97	39.35	1252.53	0.00	1573.85	1,613.50
12/07/27	11.16	123.84	147.05	39.35	1248.61	0.00	1570.01	1,623.41
12/07/30	11.16	123.89	147.57	40.91	1248.61	0.00	1572.14	1,621.85
12/07/31	11.16	123.89	147.75	40.91	1251.93	0.00	1575.64	1,615.00
12/08/01	11.16	123.89	147.75	40.91	1251.93	0.00	1575.64	1,600.85

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(1日現物保有は182.90トン)、米ETFセキュリティーズ(1日34.45トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日224.91トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/07/26	26.71	8,426,058	9,639.4
12/07/27	26.96	13,871,066	9,639.4
12/07/30	27.36	10,432,919	9,639.4
12/07/31	27.12	7,589,568	9,639.4
12/08/01	26.54	12,635,135	9,687.7

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 1日866.25トン、NY 1日548.77トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日2,596.27トン)。

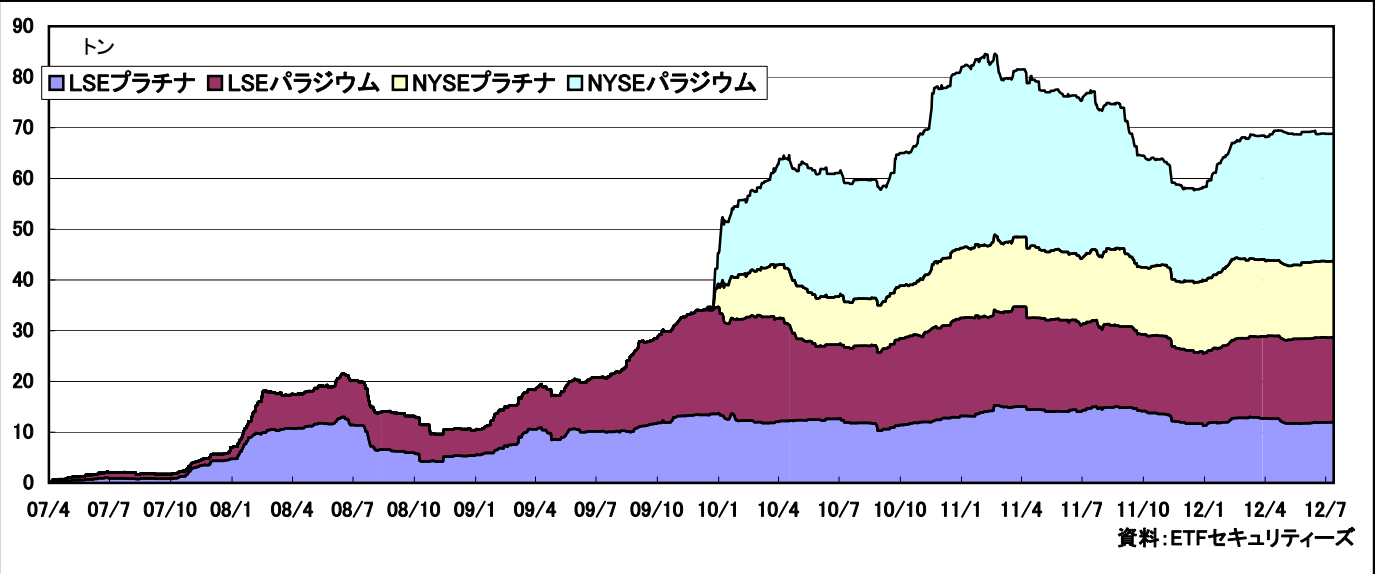
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月2日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ買い／パラジウム売り

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は1日時点でプラチナが12.00トン、パラジウムが16.72トンとなった。25日からプラチナが0.06トン増、パラジウムは横ばいとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は1日時点でそれぞれ15.01トン、24.82トンとなった。25日からプラチナは横ばい、パラジウムは0.31トン減となった。

欧米の追加緩和に対する期待感などを背景にロンドンのプラチナETFが買われたが、米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望売りが出るなか、ニューヨークのパラジウムETFが売られた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/07/26	11.94	16.72	866.99	157.02	15.01	25.12
12/07/27	11.94	16.72	866.99	157.09	15.01	25.12
12/07/30	12.00	16.72	865.64	157.61	15.01	25.12
12/07/31	12.00	16.72	865.64	157.80	15.01	25.12
12/08/01	12.00	16.72	866.25	157.98	15.01	24.82

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。23日はそれぞれ10.97トン、11.38トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/8月2日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。